



株式会社ジャパン唐和様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年6月30日（火）、東大阪支店取引先 株式会社ジャパン唐和（大阪府四條畷市 代表取締役 谷口 秀和）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社ジャパン唐和は、『「Eco Protect」（※2）の販売台数』の増加を SPTs（※3）に定めしました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）ドライアイス不使用の棺用冷却装置。

（※3）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 株式会社ジャパン唐和
所 在 地 大阪府四條畷市江瀬美町14番8号
業 種 葬祭用具備品の製造販売

【サステナブルな取組み】

当社は、木棺や骨壺などの葬祭用具の製造・販売を主力とする企業です。葬祭に関わる備品・祭壇・音響映像設備から供養品・返礼品まで、葬儀に必要なあらゆる商品の製造とトータルコーディネートを一貫して提供しております。また「Eco Protect」を展開し、ドライアイス不使用によるCO₂排出量の削減で、環境保護との両立をめざしています。

今回、『「Eco Protect」の販売台数』の増加を SPTs に設定することで、環境へ配慮した取組みを続け、更なる改善につとめてまいります。



2. SPTs について

『「Eco Protect」の販売台数』の増加

以上